

- 1、田村明の「家庭と青年期」は、弟、田村千尋の証言を基本とする。
  - \* 静岡大の資料など、
  
- 2、田村明の「横浜市での活動」は、企画調整室長・局長時代の市の広報等と、本人の著作、本人監修の都市づくり雑誌の内容を基本とする。
  - \* S46：市民生活白書、横浜市史、調査季報など、
  - \* 田村明の闘いなど、多数、
  - \* SD 別冊、都市をデザインする仕事（横浜市大）など、
  
- 3、なお、田村明が書かなかった 6 大事業に関する各局調整については、当時田村明と仕事をした遠藤、地曳、川股、西脇などの証言を基本とする。
  - \* 金沢地先埋立事業
  - \* 港北ニュータウン開発事業
  - \* 都心部強化事業
  - \* 未調査項目：都市科学研究室と田村明（岡村さん予定）
  - \* 未整理項目：アーバンデザインの活動（「都市をデザインする仕事」を中心に予定）
  
- 4、市退職後の活動の執筆（？）
  - 法政大学、街研、現代まちづくり研、学会活動、
  
- 5、「本」については、「NPO 田村明記念・まちづくり研究会」の出版となるため、理事会で責任者は理事長、内容については出版実行委員会が合意のもとに製作することを確認する。
  - \* 出版実行委員会：田村千尋、田口俊夫、遠藤包嗣、青木淳弘など、
  - \* NPO 活動にあたって、廣瀬さん、立神さんらのヒアリング協力に謝意。